



# かつやま

11 No.660 月号



## 「秋風にのって」

10月25日に開催された、「恐竜クロカン マラソン」親子の部のスタートの様子。上位入賞めざして勢よくダッシュです。

かつやま恐竜の森 平成21年11月12日発行

CONTENTS Web

- 教育委員会だより
- 介護保険
- 地のもん推進店紹介
- HOT話題

## 歴史の散歩道

(107)

伊知地下道場に  
蓮如自筆の  
藤掛名号・正信偈

ふじかけみょうこう  
しょうしんげ

伊知地下道場（仲合静雲氏）の入口には「勝山市工芸ミュージアム元氣博物館」の標柱があり、ゆるい斜面の道を進むと、道場入口脇に「蓮如上人藤懸之御名号御旧跡」の石標柱が立っている。上人は境内の藤の木（現存しない）に、六号名号「南無阿彌陀仏」を懸けて念仏の教えを説かれたと伝え、今もこの「藤懸之御名号」が内陣に掛けられている。

この伊知地下道場は「北陸七国史」に記される、天正の一向一揆の七山家の大将、左近太郎鬼人・同掃部入道世ではないかとも伝え、古い由緒を持つ道場の一つである。

なお、この伊知地下道場にも蓮如上人御自筆と伝える正信偈「本願名号正定業心信如来如実言」までの八句が二軸に墨書されたものが伝えられる。当道場では、先代の道場主の時に、京都の「常楽台」で三つの軸の鑑定を依頼し、写真の蓮如直筆と認定され、京都常楽台の「鑑定書」および「副簡」が付けられている。読み下して記してみる。



写真上は蓮如直筆とされる正信偈の一軸「本願名号正信偈～必至滅度願成就」写真下はその「鑑定書」および「副簡」

「鑑定書」には「正信偈文 本願名号より四句」として「蓮如上人真筆疑處無く拝見せしめる者也」と記され、「常楽台 今小路覚尊」とその押印「覚尊」がある。「副簡」も付けられ、これには「正信偈文 本願名号以下四句 右蓮如上人御染筆疑い無く拝覧致され、則ち鑑定状差添えられ候条、弥以つて感拝安置 尤候 不室」とあり、「大正五年第四月 常楽台記録書 押印 越前国大野郡北郷村字伊知地下道場御中」とある。常楽台というのは、京都市下京区の常楽寺をいう。由緒は本願寺三世覚如の長子である存覚が、京都西大宮に草庵を建て「常楽台」と称したのに始まる。蓮如自署鑑定は広く認められているという。なお、ほかにも御膳米を研いだ清水跡「御膳水」も保存されている。

勝山市文化財  
保護委員  
増田公輔

## 人口の動き

	9月末現在	自然動態		社会動態		10月末現在	月間増減
		出生	死亡	転入	転出		
男	12,735人	5	9	18	21	12,728人	-7人
女	13,913人	6	15	23	29	13,898人	-15人
合計	26,648人	11	24	41	50	26,626人	-22人
世帯数	8,307世帯					8,297世帯	-10世帯

木々がすっかり紅葉し、落ち葉が秋風に舞う景色が、市内あちこちで見られるようになりました。そろそろ雪囲いも始まります。少しずつ冬に向かって季節が動いています。11月は市民文化祭から始まりました。各種団体のさまざまなステージや作品展など、日ごろの成果を市民の皆さんに見てもらいたい機会でもあります。今年も大勢の来客でぎわっていました。



## 編集後記

## 交通事故発生状況

※高齢者＝65歳以上

件数内訳	平成21年10月末	前年比
総件数	370件	-22
人身事故 (うち高齢者)	53件 (15)	-4 (+3)
死者 (うち高齢者)	2人 (0)	-1 (-2)
傷者	56人	-1
物損事故	317件	-18

## 11月の納税

国民健康保険税▶3期  
納期限▶11月30日(月)  
口座振替▶11月26日(木)

## 広告

広告のお申し込みは  
秘書・広報課まで

発行/福井県勝山市 編集/総務部秘書・広報課  
〒911-8501 勝山市元町1丁目1-1 TEL0779-88-1114 FAX0779-88-0222

URLアドレス http://www.city.katsuyama.fukui.jp/ Eメールアドレス kouhou@city.katsuyama.fukui.jp

